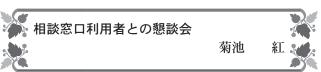
サポートに登録したほか、さっぽろ子育てサポートセンター (ファミサポ)や子ども緊急サポートネットワーク、週1回の家事支援サービスなどを利用しています。というとばりばりと全力で働いているように受け取られるでしょうが、内実は、漠然としたキャリアへの不安、家庭内外の事柄を同時進行させ続けていくことへの疲れを抱えています。

今回の懇談会では、似た環境にいる、またはいた 方にお会いする機会に恵まれました。育児のサポートがほとんどない厳しい時代の経験談には、まだ私 の現在の環境を整備する余地があることに気付かさ れました。また、サービスを受けるにあたり、既存 にはないものでも自分から積極的かつ具体的に要求 していく姿勢が必要との意見には、目から鱗が落ち る思いでした。

行政、医師会としては、今後家庭に埋もれている 女医の復職支援はますます重要になるでしょう。時間がかかる手探りの事業ですが、私のように不安な 気持ちを持つ女医が意見を表出する機会を作ること は、足がかりの一つになるのではないかと思いまし た。私は、今回の懇談会に参加して非常に救われた 気持ちがしましたし、今度の生き方により明るいイ メージを持てたと感じています。ありがとうござい ました。



今回の懇談会では、問題点がさまざまな視点から 挙げられたので、課題が山積みであることがよく分 かりました。今後はこれらの問題点を大別し議題を 立て、次回以降は具体的な方策を出しあって方針を 決めて行ったらよいのではと思いました。貴重な経 験と知識、そして人脈をそれぞれが持っているこの 懇談会では、きっと今後も良い話し合いができると 思いますし、これを震源として他に波及させていく ことも可能であると思います。あの場所に参加で ない先生もたくさんいらっしゃるはずで、そういっ たところにも情報を流し、また情報をもらって医師 会に提供できればなお良いと思われます。

個人的には、同じような環境の先生方や、支援くださっている先生方と直接お話ができることにより、随分と心強く感じました。復帰を迷っていらっしゃる先生方も、具体的な話はさておき、懇親会の機会があれば、まずこのような空気を肌で感じられてよいのではないかと思いました。また、復帰後の医師にとって、こういった場で仕事の人脈ができるのも良いことです。

貴重な勉強の場をありがとうございました。参加 して本当に良かったです。

北海道医師会は、

北海道に在住するすべての医師が利用できる

女性医師等支援事業を推進しています。

北海道医師会は、医師の育児支援や仕事と家庭の両立を支援するために現役の先輩医師による相談窓口を開設しています。 この窓口は、北海道に在住するすべての医師が利用できます。 詳しくは、下記専用ホームページをご覧ください。

●相談窓□ ●育児支援 ●復職研修支援 ●介護支援

北海道医師会女性医師等支援相談窓口

●詳しくはこちらをご覧ください 「女性医師等支援相談窓口」専用ホームページ http://www.hokkaido.med.or.jp/josei-dr-shien/

男性医師の

●ご相談はこちらへ **OO** 0120-112-500 **FAX** 011-231-7272 **E-mail** josei-dr-shien@m.doui.jp

北海道医師会 〒060-8627 札幌市中央区大通西6丁目 http://www.hokkaido.med.or.jp/

Doctor

Support